

# 文化経済学

第 18 巻第 1 号 (通算第 50 号)

2021 年 3 月

## 会長就任にあたって

コンテンツツーリズム研究という転換点 増淵 敏之 (1)

## 特集：パンデミックのもとでの芸術文化支援

未曾有の事態、10 か月のたたかい、そして浮かんだこと 大和 滋 (5)

### コロナ禍と国の文化芸術支援

—文化芸術活動の継続支援事業を中心に— 朝倉 由希 (12)

## 論文

### アメリカにおける文化創造政策の挫折

—全米芸術基金 (NEA) 助成プログラムの歴史過程：1966 - 1996— 青野 智子 (17)

## 研究ノート

### わが国テレビ放送産業におけるデジタル化の影響

—産業構造と生産性分析による検討— 西田有希子 (36)

## 書評

### 佐々木雅幸・赤坂憲雄編

『創造する都市を探る (フィールド科学の入り口)』  
玉川大学出版部, 2020 年 池上 惇 (48)

### 河島伸子・小林真理・土屋正臣著

『新時代のミュージアム—変わる文化政策と新たな期待』  
ミネルヴァ書房, 2020 年 武居 利史 (54)

### 八木良太著

『それでも音楽はまちを救う』イースト・プレス, 2020 年 友岡 邦之 (58)

### 河島伸子著

『コンテンツ産業論 [第 2 版]—文化創造の経済・法・マネジメント』  
ミネルヴァ書房, 2020 年 綿江 彰禪 (61)

### 電通 美術回路編 若林宏保・大西浩志・和佐野有紀・上原拓真・東成樹著

『アート・イン・ビジネス ビジネスに効くアートの力』  
有斐閣, 2019 年 牧 和生 (63)